



## 減災復興国際シンポジウム

テーマ：「来るべき大津波に備えて過去の教訓をどう生かすか

～ Lessons from past experiences to prepare for future tsunami ～」

- 主催 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科
- 共催 JICA 関西
- 日時 2019年2月13日(水) 13:30～17:00(受付13:00～)
- 会場 国際健康開発センタービル9階 国際会議室(神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1)  
※JR「灘」駅下車 徒歩約13分、阪神「岩屋」駅下車 徒歩約10分  
※お車でのご来場はご遠慮ください。

- 内容 ※同時通訳有

特別講演 インドネシアにおける津波防災の取組み

カイルール・ムナディ(インドネシア シャクアラ大学津波防災研究センター長)

ウドレク(インドネシア技術評価応用庁防災技術室長兼土地・地域防災技術部長)

パネルディスカッション

テーマ1 住民の意識と地域での取組み

(話題提供) 馬場 美智子(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授)

テーマ2 行政の取組み

(話題提供) 奈良 雄規(南あわじ市危機管理部危機管理課係長/

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科修士課程1年)

パネリスト

カイルール・ムナディ(シャクアラ大学津波防災研究センター長)

ウドレク(インドネシア技術評価応用庁防災技術室長兼土地・地域防災技術部長)

奈良 雄規(南あわじ市危機管理部危機管理課係長)

馬場 美智子(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授)

コーディネーター

阪本真由美(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授)

※当日は、兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科とJICA 関西・国際防災研修センターの活動内容を紹介したパネル展も合わせて開催します。

- 募集人数 100名(参加無料)

- 申込方法

事前に「件名(2/13 国際シンポジウム参加希望)」「所属」「氏名(ふりがな)」「連絡先(①電話番号、②FAX番号又はメールアドレス)」を記入し、FAX又はメールでお申し込みのうえ、当日直接会場にお越しください。先着順で受け付け、募集人数に達し参加いただけない場合のみ連絡します。

※ご記入いただいた個人情報は本シンポジウムのみ使用します。

- 
- お申し込み及びお問い合わせ先 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科  
TEL 078-271-3290 FAX : 078-271-7202  
MAIL : gensai@ofc.u-hyogo.ac.jp